

アルミは反発も、ドル高で上値重く  
LMEアルミ相場は10ドル高の1,879.5ドル

と反発。堅調な米雇用統計で上昇も、上値は重かった。

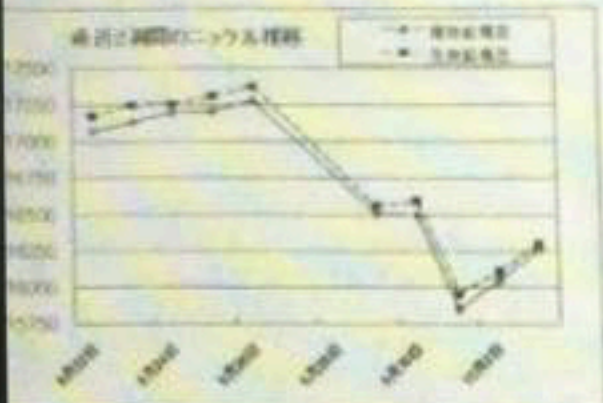
LMEアルミ合金は20ドル安の2,045ドル、北米特殊アルミ合金は10ドル安の2,155ドル。

ニッケルは上昇も、上値重く

LMEニッケル相場は350ドル高の1万6,405ドルと上昇。在庫増やドル高もあり、上値の重い展開となった。

KLTM錫は休場

KLTM錫は、ハリヤ・ハ(元港礼券)のため休場。



### 大阪・東海非鉄協同組合ゴルフコンペを開催 大阪地区がベルトを死守

大阪・東海地区の合同ゴルフコンペが9月28日(日)に愛宕野ゴルフ倶楽部(兵庫県宝塚市切畑字長尾山5-3)において開催された。

両地区からの打手が参加。機会にあたり、役員・青年委員会(大阪)が「本日は皆様、神々のマナーに引き継ぎコンペも参加していただき誠にありがとうございます。本日は天候にも恵まれ素晴らしいプレーができたことを期待しています。またこれからはこのように両地区との交流がもたらぬ組合を具現化してがんばっていきます」とあいさつ。

続いて両中東史企画運営委員長からホール説明が行われ、その後、晴天の中、メンバーは和気藹々とプレーを楽しんだ。なお、注目のチャンピオンベルトは大阪地区が死守した。

結果は次の通り(数字は左から、中・西・G・NE・Tの順)▽優勝:木暮道夫氏(有明社八尾アルミセンター)30・39・89・67.772位▽西車龍三氏(株式会社基本金属商事)41・45・86・70.072位タイ▽鈴木章治氏(鈴木金属株式会社)45・41・86・70.0。



### 橋本健一郎氏のアルミ9月レポート及び10月見通し



■概況:前半はアルミLME在庫が2012年末の545万トンから現在までに17%減の460万トンまで低下しLMEアルミ価格も2300ドルを超え1800ドルまで高値を付けたこと、7月の米建設支出は前月比1.8%増加と予想の2%増加を上回ったこと、また欧州中央銀行(ECB)が予想外の利下げを実施し量的緩和を実施したことなどの好材料があったが、中国の8

月の製造業購買担当者景気指数(PMI)が政府51.1と民間50.3の両指標で前月から悪化したこと、中国の生産者物価指数(PPI)が前年比1.2%低下と予想の1.5%低下を下回ったこと、8月の中国CPIは前年比2%上昇と予想の2.2%上昇を下回ったこと、米雇用新規失業保険申請件数は31.6万件に増加し、予想の30万件を上回った事から下落、9月15日時点1950ドル(現物後戻り)と月初価格が100ドル下げたの前半総まとめとなった。

金が-26.2%の1154円、スクラップが+9.8%の1万6039円、輸入は前年比で、新地金が+5.8%の15万6633円、2次合金は+1.9%の9万12061円、スクラップは+8.8%の1193円、合金スクラップは+32%の5713円となった。

■見通し:自動車は生産が前月に続き減少の-6.7%、また9月の国内販売台数も前年比-2.8%と悪化。販売の減少が続くメーカーもそれに伴い生産を調整。ただ輸出ははるかにプラスでありアメリカの更なる景気回復からの需要増に期待したい。

新設住宅着工数は前年比-14.1%、季節調整済半半換算値で84.5万戸(前月比0.7%増)、消費税前の駆け込み需要も終了し4ヶ月連続減。ただ季節調整済換算では若干プラスであり今後の動向に期待。二次合金は自動車生産の減少を受け生

産、出荷とも相変わらず減少。今後も大幅な改善は期待できないが大幅な悪化もないと見解。アルミ圧延・押出品は生産数で押し上げはよくないものの積がドル高コト、多量輸出で増加しており今後もこの傾向が続くと見解。輸出は新地金、スクラップは円安によって国内より高くなった品種がでて輸出量が増加。輸入は自動車生産急激の高止まりに向けて的地的な原料不足から全て増加。円安は五分縮くと見ており上記の傾向は続く見解。

■価格・為替予想:今月は中国の景気対策及び香港デモへの対応に左右される。中国の経済部財政相は21日、重慶アンズで開催された20国・地域(G20)財務相・中央銀行総裁会議で中国にある1つの経済指標を推測に政策を大幅に変更することはないとの姿勢を示し中国人民銀行(中央銀行)も声明で明らかにしたこと、規制緩和などの小規模な対策はするが大規模な景気対策が行われる可能性は低い。香港デモに関しての予想は第二の天安門事件が起こる可能性もより高調者が見せしめて逮捕されてトーンダウンする可能性もある。ただし香港デモの悪化が100%過る可能性は低い。

それらを踏まえた10月のアルミ価格は、中国が大幅な財政出動などの景気対策を行い、香港デモ鎮圧打ち合いが平和的についた場合に毎月高値のもう一段高の2200ドルを予測。いずれの場合も2100ドル。下値はいずれの場合も達成できなかった場合にもう一段安値の1800ドル。為替はECBが予想外に政策金利を引き下げたことや米国の景気回復によるドル買いで5円以上の上昇に押されたもののこれ以上ECBが政策変更する可能性は低く、また米国の景気悪化も考えにくい。対円・ユーロでのドル売からTTMで、上値128月高値の165円台、下値は変化なければ110円と予測。

メーカースクラップ購入価格は0~4円と予測。

#### 耐トラッキングプラグ

トランプ対策専用プラグ

● 耐トラッキングプラグは、トランプ対策専用プラグです。トランプ対策専用プラグは、トランプ対策専用プラグです。

● トランプ対策専用プラグは、トランプ対策専用プラグです。トランプ対策専用プラグは、トランプ対策専用プラグです。

**行田電線株式会社**

http://www.ikida.co.jp

品名	9月	10月	9月	10月
新地金	15万6633円	15万6633円	15万6633円	15万6633円
2次合金	9万12061円	9万12061円	9万12061円	9万12061円
スクラップ	1193円	1193円	1193円	1193円
合金スクラップ	5713円	5713円	5713円	5713円

品名	9月	10月	9月	10月
新地金	15万6633円	15万6633円	15万6633円	15万6633円
2次合金	9万12061円	9万12061円	9万12061円	9万12061円
スクラップ	1193円	1193円	1193円	1193円
合金スクラップ	5713円	5713円	5713円	5713円

